

2025 年度合格者祝賀会・交流会の報告 (HP)

Rev.0 2026 年 5 月 30 日
総務委員長 海老根 昭司
会計 手島 久

先月、開催しました 2025 年度合格者祝賀会・交流会について下記のごとく報告します。

記

1. 日 時 : 2026 年 4 月 25 日(土) 13:00~18:30
2. 場 所 : ワークプラ勝田 2F 研修室2 (合格者祝賀会)、1F レストラン (交流会)

3. 参加者

項目	総参加者数	来賓・講演者	1 次合格者	2 次合格者	その他参加者
祝賀会	会場: 48 名 WEB: 2 名	3	会場: 4 WEB: 0	会場: 12 WEB: 1	会場: 29 WEB: 1
交流会	42 名	3	3	11 名	25 名

来賓

No.	出席者 (返信順) ◎: 挨拶者	祝賀会	交流会
1	日本技術士会統括本部総務委員会 総務委員長 薄井 和久 氏	◎	○
2	日本技術士会統括本部総務委員会 総務副委員長 諸田 敦洋 氏	◎	○
	合計	2	2
記号 ◎: 挨拶、○: 出席			

講演者

No.	出席者	祝賀会	交流会
1	「小さな一歩が技術士人生を変える ～企業内技術士としての実践と広がり～」 日立建機株式会社研究・開発本部開発企画統括部 統括部長 機械部門: 令和 4 年度合格 総合技術監理部門: 令和 6 年度合格 竹内裕樹 氏	○: 講演	○
2	株式会社VALUE SPRINGS技術士事務所 代表取締役 技術士: 機械部門 町村 英紀 氏	○: 体験談	○
3	県技術士事務所 代表 技術士: 衛生工学部門 縣 邦雄 氏	○: 体験談	○
4	修習技術者支援小委員長 技術士: 電気・電子/総合技術監理部門 鈴木 博之 氏	○: 説明	○
	合計	4	4

5. 祝賀会次第

5.1 祝賀会（13：30～13：50）・・・司会：佐藤副支部長

- ・支部長挨拶、（高橋支部長）
- ・来賓挨拶（2名）

日本技術士会統括本部総務委員会 総務委員長 薄井 和久 氏

日本技術士会統括本部総務委員会 総務副委員長 諸田 敦洋 氏

休憩（13：50～14：00）

講演 1（14：00～15：00）

演題：「小さな一歩が技術士人生を変える ～企業内技術士としての実践と広がり～」

講師：日立建機株式会社研究・開発本部開発企画統括部 統括部長

機械部門：令和4年度合格 総合技術監理部門：令和6年度合格竹内裕樹 氏

活躍する技術士講演 2（15：00～15：20）

講師 1：株式会社VALUE SPRINGS技術士事務所 代表取締役

技術士：機械部門 町村 英紀 氏

講師 2：県技術士事務所 代表 技術士：衛生工学部門 縣 邦雄 氏

修習技術者のため技術者制度説明（15：20～15：30）

修習技術者支援小委員長

技術士：電気・電子/総合技術監理部門 鈴木 博之 氏

合格者自己紹介（15：30～16：10）・・・合格者17名

合格者集合写真（16：10～16：15）

休憩・移動（16：15～16：45）

5.2 交流会（16：45～18：30）・・・司会：飯泉副支部長

1F レストランに移動し、立食形式・アルコール付きで開催

- ・開会挨拶 高橋支部長
- ・乾杯 （株）日立製作所 技術士会 会長代行 柴垣 琢郎 氏

——— 銘々が自由に場所を移動しながら交流———

- ・特徴ある合格者に司会の指名で個別に状況報告して頂いた。

一発で合格の方

めげずに何回も受験された方

学生で一次合格された方

- ・また、HP を見て出張に併せて参加された方（熊本）

- ・中締め 岸参与

6. 写真：
1) 祝賀会



合格者集合写真



高橋支部長挨拶



来賓挨拶者 薄井様



来賓挨拶者 諸田様



竹内様 講演の様子



町村氏、
活躍する技術士講演



縣氏、



鈴木氏
修習技術者のため技術者制度説明

2) 交流会



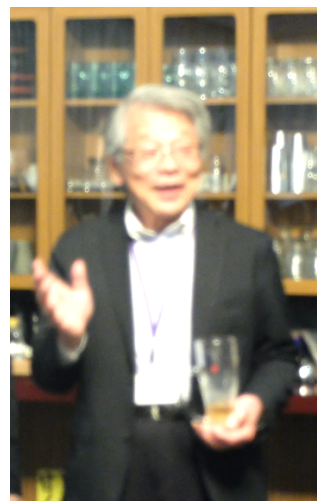
高橋支部長 挨拶



柴垣様 乾杯



飯泉副支部長 司会



岸参与 中締め



交流会での交流の様子 立食形式、アルコール付き

7. 運営上の振り返りと課題

(1) 設備、ZOOM 関係

- ・会場音声、Web（音声・パワーポイント共有）とも問題なく運用できた。
- ・今回は研修室2での実施だったが、事前調査の結果もあってスムーズに出来た。
- ・今回はWEB参加が2名ということもありアクセス権の付与、当日の受付等、順調だった。
- ・当日に予定外ドタキャン者が2名発生した。

(2) 受付関係

- ・チェックリストが五十音順になっていてチェックしやすかった。
- ・前回の反省を活かし、受付は2名とし、受講料の保管に専用の箱・袋を人日して頂いたので、管理しやすかった。（今後の支部備品として購入を検討する）

8. 総括

- ・関係者の協力で準備・運営とも大過なく、祝賀会と交流会を盛況のうちに終えることができた。
- ・合格者参加が17名（WEB1名）、また現役学生1名と祝賀会としては大変よかった。
- ・会場参加者が48名（来賓含む）と会場（研修室2）の定員に達する状況で大盛況だった。
- ・交流会も参加者が42名と多く、1Fのレストランでは対応が難しいのではと危惧していたが、問題なく対応して頂いたと感じた。むしろ交流が盛り上がりすぎて、締めめの時間が少し延長気味になるほどだった。

—以上—